

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	2023年7月7日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都府福知山市字多保市小字手次106	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 株式会社フレッシュクリエイター 代表取締役社長 藪井 浩平

環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	独自システム
適 用 範 囲	福知山サブライセンター
導 入 年 月 日	平成25年8月21日
認 証 番 号	
基 本 方 針	1. 環境関連の法規制を遵守し、環境目的・目標を定め、環境保全の質の向上を継続的に図ります。 2. 省資源・省エネルギー・リサイクル・廃棄物の削減に取り組みます。 3. より環境負荷の少ない商品の提供に努めます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	令和5年度目標 ・省エネルギー・・・令和3年度エネルギー排出量(原単位)の1%削減 ・食品リサイクル率・・・毎年2%改善
目標を達成するための取組の内容	○省エネルギー・・・室内天井照明をLED照明器具に変更、コンテナ洗浄機、発泡スチロール減容器を省エネタイプに更新 ○自家消費型太陽光発電設備の導入検討 ○井戸水の給水ポンプユニットをインバーター方式の機器に変更 ○精肉仕分け室の空調設備を省エネタイプに更新 ○精肉・鮮魚作業場の冷凍設備・冷蔵設備機器更新 ○食品リサイクル・・・生ごみの削減 ・廃食用油、生脂、魚のアラと野菜のリサイクル
目標を達成するための取組の進捗状況	○省エネルギー・・・作業場の天井照明器具、事務所、玄関・階段・サニタリーの天井照明をLED照明器具に変更。 ・コンテナ洗浄機、発泡スチロール減容器を省エネタイプに更新。 ・精肉・鮮魚作業場の冷凍設備機器更新 ・井戸水の給水ポンプユニットをインバーター方式の機器に変更 ○食品リサイクル・・・廃食用油、生脂、魚あら、野菜のリサイクルの継続実施中
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・省エネルギー設備への更新の効果が出てきた。 新規入れ替えた、精肉・鮮魚の冷凍設備機器の入替えによる省エネ効果大。
事業活動に係る法令の遵守の状況	・評価は一年に一回行っています。 ・関連法令に基づき各定期報告書の提出するなど、取り組みを強化し、関係法令を遵守に取り組んでおります。 ・FSSC22000認証取得
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	・自家消費型太陽光発電設備の導入を推進いたします。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。